



(プラス起動) 車種の場合、白色線と赤色線をお互いに差し込んでください。

(マイナス起動) 車種の場合、白色線と黒色線をお互いに差し込んでください。

モーターバイク防犯警報装置の接続説明

各メーカーの接続一覧					
機能	メーカー名	三陽 (SYM)、 光陽 (KYMCO)	山葉 (YAMAHA)	台鈴 (SUZUKI)	比雅久 (PGO)
バッテリー(プラス)	赤色	赤色	赤色	赤色	白色しま模様の赤色線
バッテリー(マイナス)	黒色	緑色	黒色	白色しま模様の黒色線	黒色
パワードアロック電気線	オレンジ色	黒色	ブラウン色	オレンジ色	オレンジ色
エンジン停止線	青色	ロックの黒色+白色線を切断してください。	ロックの黒色+白色線を切断してください。	ロックの黒色+白色線を切断してください。	ロックの黒色+白色線を切断してください。
エンジン停止線	黄色	黄色はロックへ、青色はバイクのメイン線へ接続してください。	黄色はロックへ、青色はバイクのメイン線へ接続してください。	黄色はロックへ、青色はバイクのメイン線へ接続してください。	黄色はロックへ、青色はバイクのメイン線へ接続してください。
エンジン起動線	緑色	赤色しま模様の黄色線	白色しま模様の青色線	緑色しま模様の黄色線	白色しま模様の緑色線
ブレーキランプ線	灰色	黄色しま模様の緑色線	黄色しま模様の緑色線	黒色しま模様の白色線	浅い青色

DJ-M413 マイクロコンピュータ内蔵のモーターバイク防犯警報装置
(起動式)

一、設定：(第1ボタンを1回押してください)

第1ボタンを1回押すと、ホーンが1回鳴り、スモールランプが1回点滅します。3秒後に警戒状態に入ります。

二、解除：(第2ボタンを1回押してください)

第2ボタンを1回押すと、ホーンが2回鳴り、スモールランプが2回点滅します。システムは正常に回復されます。

三、警戒状態の警報機能：

(1) エンジンキーがオンにされる時、またはボディが強打された時、スモールランプが連続点滅するとともに、ホーンが鳴り続けます。15秒後に警戒状態に戻ります。

(2) 警告・警報中、エンジンキーがロックされたので、エンジンキーはオンに出来ません。

四、サイレントモード：(第3ボタンを1回押してください)

(1) 第3ボタンを1回押すと、スモールランプが4回点滅します。3秒後に警戒状態に入ります。

(2) サイレントモード中のスモールランプの点滅回数は発振器のレベル設定によって決められます。例えば、発振器は4級に設定された場合、サイレントモード中のスモールランプが4回点滅します。

(3) サイレントモード中に賊がエンジンキーをオンにしよう時やボディの振動を感知した時、スモールランプが15秒連続点滅するとともに、ホーンが15秒鳴り続けます。警告・警報後、再度警戒状態に戻ります。連続的に警告・警報の状態にされる場合、3秒の間隔で15秒鳴り続けます。

(4) 解除：解除ボタン(第2ボタン)を押すと、ホーンが2回鳴り、スモールランプが2回点滅します。

五、盗難防止機能：(第1ボタンを4秒押し続けてください)

第1ボタンを4秒押し続けると、スモールランプが点滅し、ホーンが15秒鳴り続けます。警告・警報後、再度警戒状態に戻ります。

六、カーサーチ機能：(第1ボタンを1回押してください)

第1ボタンを1回押すと、ホーンが1回鳴り、スモールランプが1回点滅します。バイクの置き場所を教えてください。

七、エンジンの起動：(第4ボタンを1回押してください)

(1) 第4ボタンを1回押すと、エンジンが起動させます。起動時間は約1秒です。

(2) 起動時間が不足の場合、ボタンを押し続けて起動時間を設定してください。

(3) 設定中にリモコンによるシステム起動機能は使えません。

八、エンジンの停止：(第2ボタンを1回押してください)

解除ボタン(第2ボタン)を1回押すと、エンジンが停止させます。

九、機能設定：(第2ボタンを4秒押し続けてください)

第2ボタンを4秒押し続けると、スモールランプが2回点滅し、ホーンが2回長く鳴ります。システムは機能設定モードに入ります。

1. 発振器のレベル設定：(出荷時は4級に設定されている)

- (1) リモコンの第1ボタンを1回押すと、スモールランプが1回点滅し、ホーンが1回鳴り、最高感知レベルである1級となります。第1ボタンをもう1回押すと、スモールランプが1回点滅して2級へ切り替えます。第1ボタンを3回目押すと、スモールランプが1回点滅して3級へ切り替えます。最後は8級まで切り替えられます。
- (2) 発振器が8級となった場合、第1ボタンをもう1回押すと、1級に戻ったお知らせとしてスモールランプが1回点滅し、ホーンが1回鳴ります。
- (3) 解除ボタンを押すと、スモールランプが2回点滅し、ホーンが2回鳴り、機能設定モードが終了させます。

2. 警報音設定：(出荷時は第1種類に設定されている)(警報音は3種類があります。)

- (1) リモコンの第3ボタンを1回押すと、ホーンは第1種類の警報音で鳴ります(一番大きく、鋭い音)。第3ボタンをもう1回押すと、ホーンは第2種類の警報音で鳴ります(大きく、鋭い音)。第3ボタンを3回目押すと、ホーンは第3種類の警報音で鳴ります(大きく、鋭くない音)。
- (2) リモコンの第3ボタンを1回押すと、警報音の連続選択が出来ます。
- (3) 解除ボタン(第2ボタン)を1回押すと、スモールランプが2回点滅し、ホーンが2回鳴り、機能設定モードが終了させます。

3. 機能設定モードに入ると、(1) 発振器のレベル設定及び(2) 警報音設定が同時に行われます。

十. 発振器レベルの確認：

サイレントボタン(第3ボタン)を1回押すと、スモールランプの点滅回数によって発振器のレベルを確認できます。